

はこでみ職員研修26を行いました。

今回は、「今まで実施した職員研修の振り返り」を行いました。

発達こどもアカデミーでは、職員研修を毎月実施するようになってから5年目を迎え、今までに26回の研修を行ってきました。（※参加人数と研修場所の関係で、発達こどもアカデミー全9校を2つに分け、各回4～5校ずつで研修を行っております。）

研修内容としては、主に「子ども」「保護者」「はこでみ職員」「自分自身」のそれぞれ4つを対象にした適切な対応方法や工夫、前向きに関わる為の考え方やスキル、モチベーションを維持するアイデアなどを講義やグループワークを通して職員皆で共有し話し合いながら学んでいます。

研修担当の私自身の考えでは、いくら正しい内容をたくさん学んでも、現場で動く職員一人ひとりの心身のコンディションや支援現場での環境や役割、職員間の信頼関係などが整っていなければ、決して良い支援には繋がらないと思っています。したがって、研修の中に必ずグループワークを取り入れ、職員同士の対話の時間を設けています。

今回の研修でも過去の研修内容を振り返りながら時間をたっぷり使って意見交換を行いました。

また、ワークシートを使って、

■研修を受けて学んだこと

■研修を受けて身についたこと

■研修を受けて変化した声かけ

■研修を受けて変化した心境

■研修を受けて変化した関わり

■研修で学び、現場で役に立っていること

などを各自で記入し、研修をキッカケに自分自身に起きた変化や身についた事をより鮮明により具体的に意識出来るように進めていきました。

